

10月・11月は… 枯葉であそぼう

毎開催日 10:30 ～ 11:45

わぁーと枯葉を舞い上げる。サクサク踏みしめる。
ただそれだけなのに心が躍る♪
大人も子どもも落ち葉でたっぷりあそびましょう♪

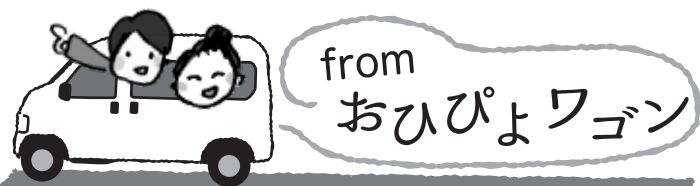
12月・1月は… 音であそぼう

フライパンもバケツも、子どもたちの手にかかれば
不思議な音の出る楽器に早変わり♪

10:30 から、あそびのコツについて、スタッフがミニレクチャーをします。
聞きたい人はこの時間に集まってね。11:30 ごろから、お子さんの様子や
ママ・パパの感想をみんなでシェアします。
その後、食べたい人は一緒にランチタイム！（お昼ごはんを持ってきてね）

参加する方へ

- あそぶと、手足、服、靴が汚れます。親子ともに、汚れても構わない服装で
来てください。タオルや着替えが何組かあると安心です。
- 違うことをしてあそびたい子は、無理に企画に参加せず、したいことをしてあそんでね。



出会いを運ぶ、おひびよワゴン

7月と9月は、『水であそぼう!』の企画でした。
ブルーシートで作った浅いプールにみんなで水を運
んだり、雨どいを繋げて水を流したりして楽しみま
した。10月、11月は『枯葉であそぼう!』ですよ。
おひびよは新しい出会いがある素敵な場所。ス
タッフもいつも楽しみにしています。でも、初めて
の参加者親子は、期待と不安でドキドキしている様
子。初参加のA君も、初めての場所に緊張気味。
あそぼうと誘っても、お母さんのズボンを握ってみ
んながあそんでいるのを見ている感じ。でもしばら
くするとA君がおひびよワゴンに興味を示し、ライ
トやタイヤを笑顔で触りはじめました。興味のある
事を見つけて嬉しそうな A 君の姿を見てお母さん
にも笑顔が…。嬉しい一瞬です。

子どもは、自分が好きなあそびを見つけるのが
とっても上手。おひびよワゴンも、お役にたてて喜
んでるかな。たくさんの大人や子ども達、地域のみ
んなの元へ走るおひびよワゴン。これからも素敵な
出会いを運びま〜す! 秋を満喫しよう。



シリーズ「はじめての〇〇あそび」

「はじめての〇〇あそび」は、外あそびを始めたばかりの
ちびっこ親子が、実際にあそびながら「外ならではの楽し
いあそび」「大人はどんな風に見守ればいい？」を体験で
きる時間です。
スタッフが一緒にあそぶので、はじめての人も安心。心配
なこと、わからないことがあったら声をかけてね。

予告

2月・3月……「はじめての風あそび」……

Yondemi?

おすすめ BOOK

ひだまり通信

高山静子著／チャイルド社

子育て支援活動を行ってきた著者が、保護者の相談に応じ
る形で発行していたおたよりを、イラストでわかりやすく再
編集した1冊です。子どもは何を感じているかな? どう関
わったらいいのかな? 日頃感じている悩みに、「そういうこと
か!」と子育てのコツが発見できる本です。



「何もない」ところにこそ、「あそびのタネ」!

紅葉する葉っぱ。色とりどりの木の実。拾ったり、ちぎったり、集めてみたり。そ
んなふう遊ぶ面白さに大人も気がつく、何もないと思っていた身近な公園やお
散歩の道中にも「あそびのタネ」がキラキラ落ちています。

不思議なもの、面白いものを見つけた時、子どもは「いいもの見つけた!」と手
を伸ばします。つまみあげては、次から次にポケットに詰め込んだり、ポーンと投げ
たり、踏むとつぶれる感触が楽しくて何度も繰り返すかもしれません。

子どもの「いいもの見つけた!」は大人から見ると「いいもの……??」
そんなものポケットにいれないでほしい……。
そんなもの踏みつぶさないでほしい……。

冷や汗ものの戸惑いに遭遇することもありますね。
ほんとに奇想天外! だけど、一方で、その辺にいくら
でも落ちているもので、子どもたちが次々と遊びを生み
出す姿は、ものすごくクリエイティブだなーって思うの
です。

秋は、いろんな木の実や枯れ葉など、「自然のおとし
もの」が地面にたくさん見つかる、あそびのタネが豊
富な季節。いろんな色、形、感触に触れて、子どもた
ちはたくさんを感じ、学んでいます。お金もかか
らず、子どもの世界を豊かにしてくれるなんて、なんて
家計に優しいんでしょう(笑)。子どもと一緒に、キョ
ロキョロのんびり、秋のお散歩を楽しんで下さいね。



こころとからだ、丈夫にしなやかに

子どもの身体は、楽しくあそんでいる瞬間にぐんぐん
育っていきます。ポイントは“自ら、楽しく!”です。
木の実を拾い集めるときの指の動き、落ち葉を集め
て空に投げるときの腕の広がり、ひらひらと舞い落ち
る色とりどりの葉っぱの中でのダンス! 寒い日にはみ
んなでおしくらまんじゅう♪ ところが“楽しい”と、自
然と身体もしなやかに自由に動くようになりますね。
幼児期に必要な発達栄養は、まずは自分の身体を
知ることです。自分の身体を知り、自由に動かせるよ
うになってから、スポーツや体操に興味が出てくるで

しょう。まずは、子どもたちが安心して自由に動けるよう、
何をしてあそぶか? 何がやりたいか? を子どもに任せてみ
ませんか。子どもの「やりたい」に寄り添って一緒に楽し
む大人がいれば、身体と心はさらに丈夫にしなやかに伸び
てゆくでしょう。

